



兼松株式会社

2026年3月期 通期 決算補足説明資料

(見通しに関する注意事項)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがありますので、本情報や資料の利用については、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。なお、表示の数値は、億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

2026年3月期通期 決算概況 / 2027年3月期通期 業績見通し

- 親会社所有者帰属当期利益は2026年3月期の見通し300億円を上回る325億円となり、過去最高益を更新
- 一株当たり年間配当金は、前回公表見通しの60円から3円増配となる63円を予定し、増益・増配
- 2027年3月期の当期利益は、中期経営計画最終年度の目標通りの350億円を見込む

2026年3月期 通期実績

(単位：億円)	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比	増減率
収益	10,509	10,677	+167	+2%
営業活動に係る利益	421	487	+66	+16%
親会社所有者帰属当期利益	275	325	+51	+18%
(調整後) 営業キャッシュ・フロー ¹⁾	406	362	△43	
投資活動によるキャッシュ・フロー	14	△119	△133	
	25/3月末	26/3月末	前期比	
ネットDER ²⁾	0.69倍	0.45倍	△0.24倍	
自己資本比率 ³⁾	25.2%	28.4%	+3.2%	

- 1) (調整後) 営業キャッシュ・フロー = 会計上の営業キャッシュ・フロー ± 運転資本増減 - リース負債の返済
 2) ネットDER = ネット有利子負債 ÷ 自己資本 (親会社の所有者に帰属する持分合計)
 3) 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

2027年3月期 通期見通し

(単位：億円)	26/3月期 期初見通し	26/3月期 通期実績	27/3月期 通期見通し	前年 同期比
収益	11,000	10,677	11,000	+323
営業活動に係る利益	500	487	540	+53
親会社所有者帰属 当期利益	300	325	350	+25
一株当たり配当金 (株式分割後換算)	11月公表 60円	63円	70円	+7円
連結配当性向	33.4%	32.2%	33.3%	

損益の状況

2026年3月期 通期 実績

(単位：億円)	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比	増減率
収益	10,509	10,677	+167	+2%
売上総利益	1,550	1,689	+139	+9%
販売費及び一般管理費	△1,151	△1,231	△80	-
その他の収益・費用	22	28	+7	+31%
営業活動に係る利益	421	487	+66	+16%
利息収支	△49	△42	+7	-
受取配当金	12	11	△2	△15%
その他の金融収益・費用	△2	1	+3	-
金融収益・費用	△39	△31	+8	-
持分法による投資損益	1	16	+15	-
税引前利益	382	472	+89	+23%
法人所得税費用	△118	△139	△21	-
当期利益	264	333	+68	+26%
親会社所有者帰属 当期利益	275	325	+51	+18%

■ 収益

ICTソリューションセグメントや電子・デバイスセグメントを中心に、167億円の増収

■ 営業活動に係る利益

販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益の増加に伴い、66億円の増益

■ 税引前利益

営業活動に係る利益の増加に加え、持分法による投資損益の良化もあり、89億円の増益

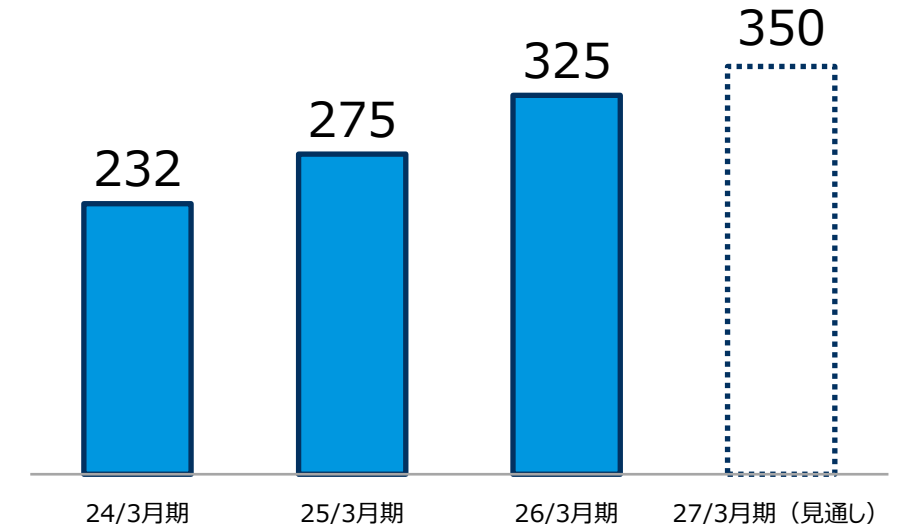
■ 親会社所有者帰属当期利益

過去最高益となる325億円
4ページ「セグメント別当期利益」参照

2027年3月期 見通し

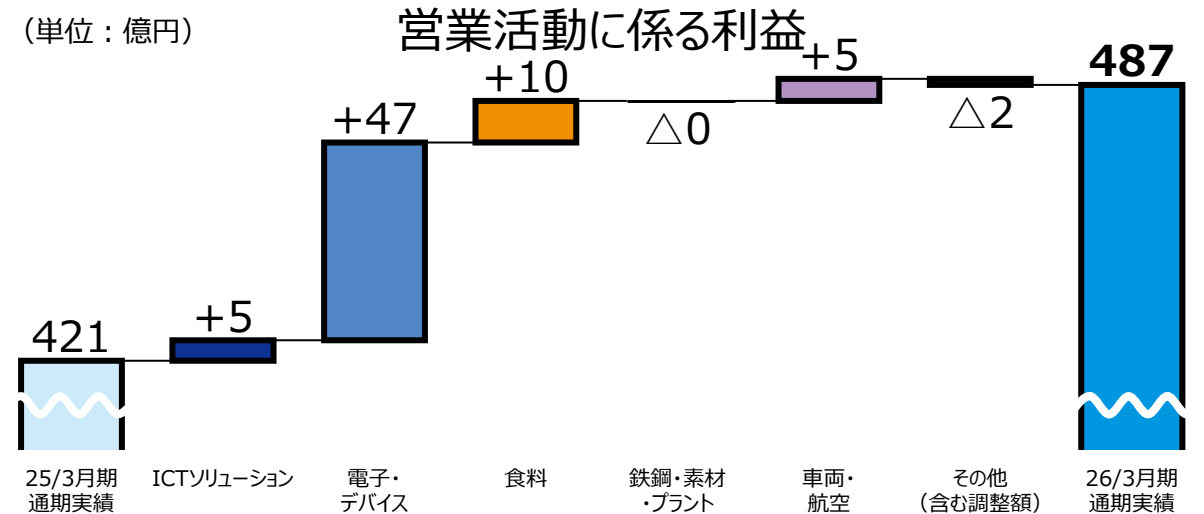
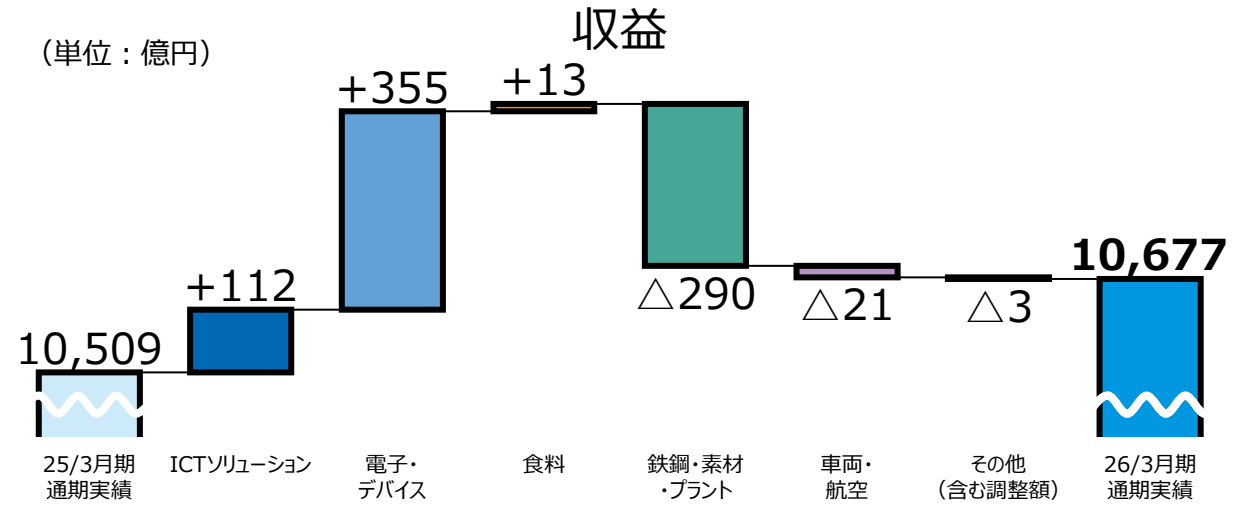
(単位：億円)	26/3月期 通期実績	27/3月期 通期見通し	前年 同期比
収益	10,677	11,000	+323
営業活動に係る利益	487	540	+53
税引前利益	472	500	+28
親会社所有者帰属当期利益	325	350	+25

親会社所有者帰属当期利益の推移
(単位：億円)



セグメント情報

(単位：億円)	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比	増減率	27/3月期 通期見通し	前年 同期比
ICTソリューション						
収益	995	1,108	+112	+11%	1,150	+42
営業活動に係る利益	147	152	+5	+3%	163	+10
親会社所有者帰属当期利益	100	103	+3	+3%	110	+7
電子・デバイス						
収益	2,714	3,069	+355	+13%	3,100	+31
営業活動に係る利益	114	161	+47	+42%	169	+9
親会社所有者帰属当期利益	70	109	+39	+55%	114	+5
食料						
収益	3,575	3,589	+13	+0%	3,600	+11
営業活動に係る利益	78	88	+10	+13%	89	+1
親会社所有者帰属当期利益	31	54	+23	+75%	54	+0
鉄鋼・素材・プラント						
収益	1,984	1,694	△290	△15%	1,800	+106
営業活動に係る利益	35	35	△0	△0%	57	+23
親会社所有者帰属当期利益	40	25	△15	△37%	32	+7
車両・航空						
収益	1,219	1,198	△21	△2%	1,300	+102
営業活動に係る利益	48	53	+5	+11%	62	+9
親会社所有者帰属当期利益	32	35	+4	+11%	41	+6
その他（含む調整額）						
収益	22	19	△3	-	50	+31
営業活動に係る利益	△2	△3	△2	-	0	+2
親会社所有者帰属当期利益	2	△2	△4	-	△1	+1
合計						
収益	10,509	10,677	+167	+2%	11,000	+323
営業活動に係る利益	421	487	+66	+16%	540	+53
親会社所有者帰属当期利益	275	325	+51	+18%	350	+25

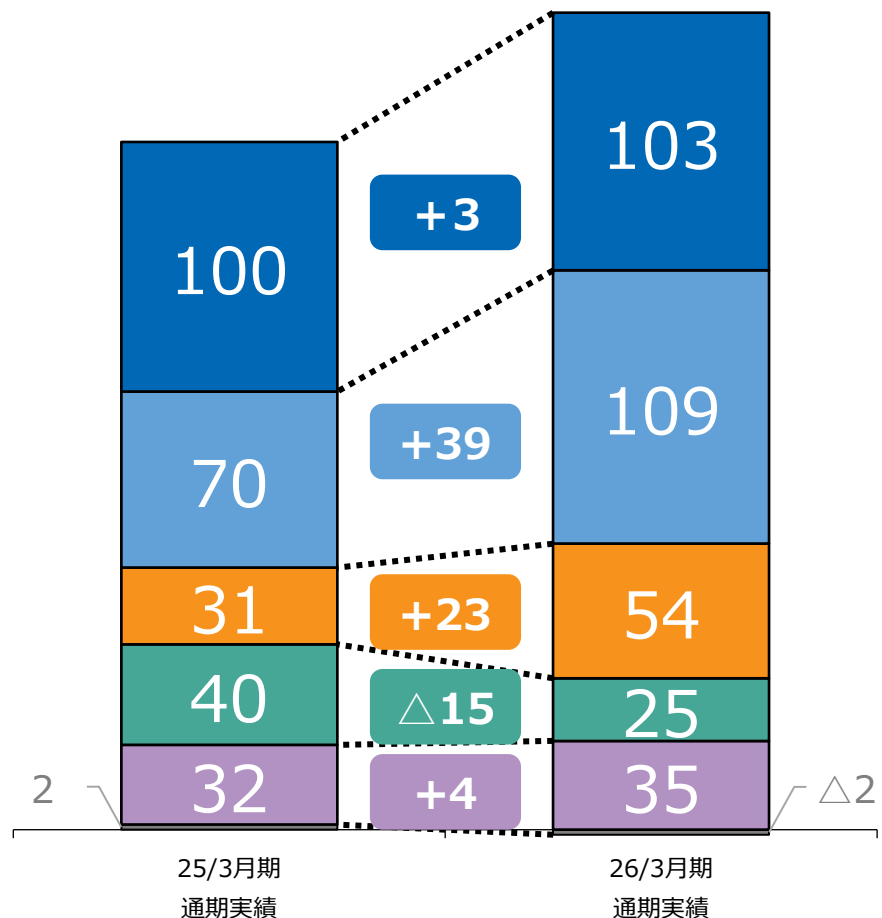


セグメント別当期利益

親会社所有者帰属当期利益

■ ICTソリューション ■ 電子・デバイス ■ 食料
■ 鉄鋼・素材・プラント ■ 車両・航空 ■ その他（含む調整額）

（単位：億円）



前年同期比の主な増減要因

ICTソリューション

3億円増益

- 防衛産業や半導体分野などの製造業向けのストレージやサーバー、流通業向けのネットワークに加え、サービス、セキュリティの需要が好調に推移したことにより、増益

電子・デバイス

39億円増益

- 電子機器・電子材料事業：**
M&Aの効果などにより、のれんの減損損失を計上した前期比で増益
- モバイル事業：**
販路拡大の効果もあり販売台数が増加したことに加え、法人向け事業の伸長もあり増益

食料

23億円増益

- 食品事業：**飲料原料を中心とした取引が好調に推移し、増益
- 畜産事業：**牛・豚肉からの需要シフトを背景に鶏肉取引が順調に推移したことに加え、持分法投資損益の改善により増益
- 食糧事業：**輸入米や食品大豆などが好調に推移し、増益

鉄鋼・素材・プラント

15億円減益

- 鉄鋼・鋼管事業：**
国内鉄鋼子会社の売却益などにより、のれんの減損損失を計上した前期比で増益
- エネルギー事業：**原油価格の高騰に伴い、先物取引に係る評価損などを計上し、減益
- プラント事業：**前年同期に比べODA案件数が減少したことにより、減益

車両・航空

4億円増益

- 工作機械・産業機械事業：**
期末にかけて、防衛・半導体関連を中心とした需要増により、増益

サブセグメント別情報

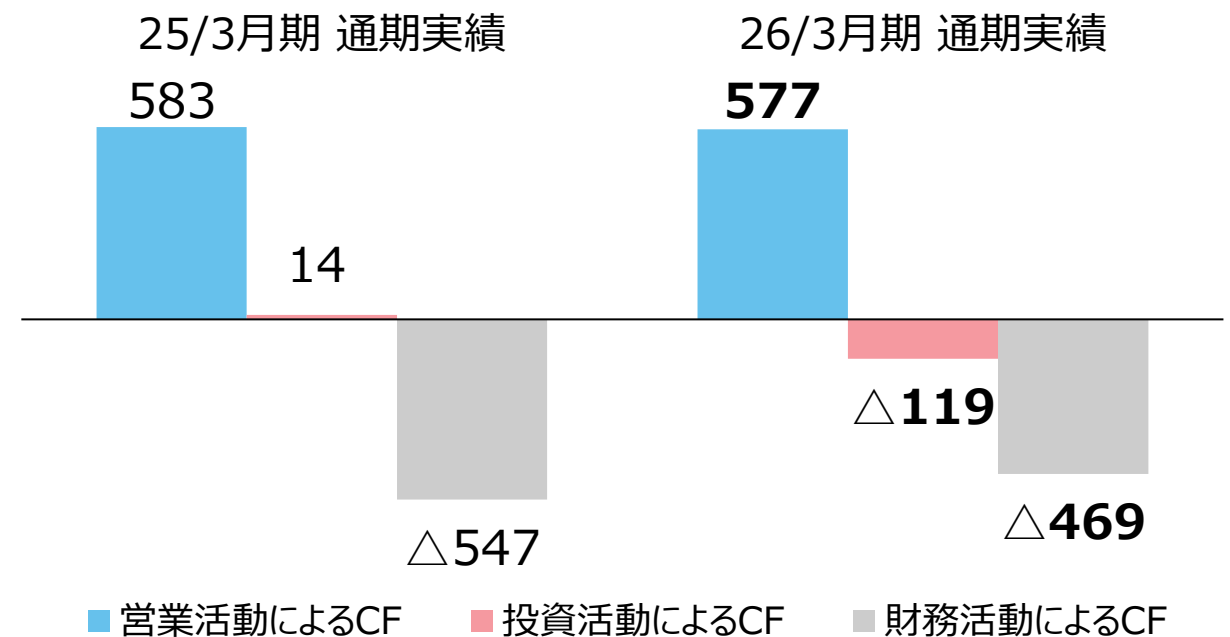
(単位：億円)	営業活動に係る利益			親会社所有者帰属当期利益				
	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比	27/3月期 通期見通し	前年 同期比
ICTソリューション	147	152	+5	100	103	+3	110	+7
半導体部品・製造装置	16	21	+5	10	12	+2	12	△0
電子機器・電子材料	△6	20	+26	△10	13	+23	15	+2
モバイル	104	120	+16	70	84	+14	87	+3
電子・デバイス	114	161	+47	70	109	+39	114	+5
食品	16	16	△0	9	10	+2	11	+1
畜産	17	29	+12	4	18	+14	18	△0
食糧	45	44	△1	18	25	+7	25	△0
食料	78	88	+10	31	54	+23	54	+0
鉄鋼・鋼管	△10	25	+35	9	18	+8	11	△6
エネルギー・化学品・プラント	35	△2	△37	25	1	△24	15	+14
環境関連	10	12	+2	6	7	+1	6	△1
鉄鋼・素材・プラント	35	35	△0	40	25	△15	32	+7
航空宇宙	28	32	+4	19	19	+0	24	+5
車両・車載部品	4	3	△1	3	4	+1	4	+0
工作機械・産業機械	16	18	+2	10	13	+3	13	+0
車両・航空	48	53	+5	32	35	+4	41	+6
その他、消去	△2	△3	△2	2	△2	△4	△1	+1
合 計	421	487	+66	275	325	+51	350	+25

キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業収入の積上げなどにより、**577億円のキャッシュ・イン**
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
有形固定資産の取得や、子会社の取得を含む事業投資の実行などにより、**119億円のキャッシュ・アウト**
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
借入金およびリース負債の返済や配当金の支払いなどにより、**469億円のキャッシュ・アウト**

(単位：億円)	25/3月期 通期実績	26/3月期 通期実績	前年 同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	583	577	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	14	△119	△133
フリーキャッシュ・フロー	597	457	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△547	△469	+78
(調整後) 営業キャッシュ・フロー ¹⁾	406	362	△43

1) (調整後) 営業キャッシュ・フロー = 会計上の営業キャッシュ・フロー ± 運転資本増減 - リース負債の返済



財政状態

■ 総資産

円安に伴う売掛債権の増加やその他の流動資産の増加などにより、**437億円の増加**

■ ネット有利子負債

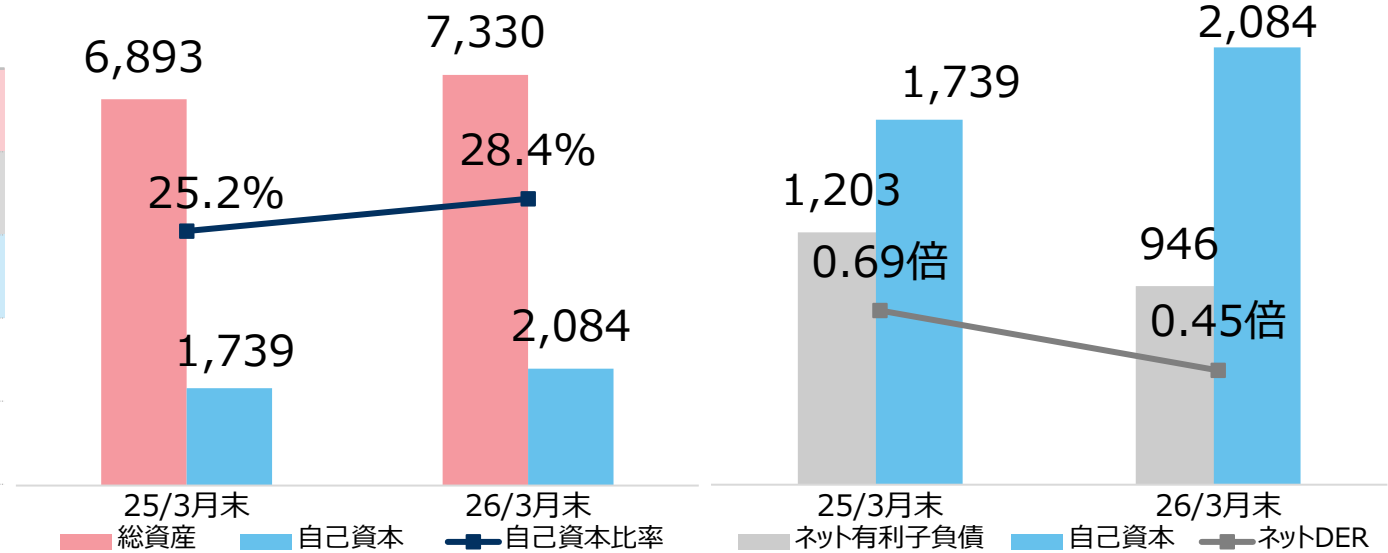
運転資金の減少に伴う借入金の返済などにより、**257億円の減少**

■ 自己資本

親会社の所有者に帰属する当期利益の積上げなどにより、**344億円の増加**

自己資本比率は**28.4%**、ネットDERは**0.45倍**

(単位：億円)	25/3月末	26/3月末	増減
総資産	6,893	7,330	+437
ネット有利子負債	1,203	946	△257
自己資本 ¹⁾	1,739	2,084	+344
自己資本比率 ²⁾	25.2%	28.4%	+3.2%
ネットDER ³⁾	0.69倍	0.45倍	△0.24倍
PBR ⁴⁾	1.20倍	1.76倍	+0.56倍



1) 自己資本は資本の「親会社の所有者に帰属する持分」

3) ネットDER = ネット有利子負債 ÷ 自己資本

2) 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

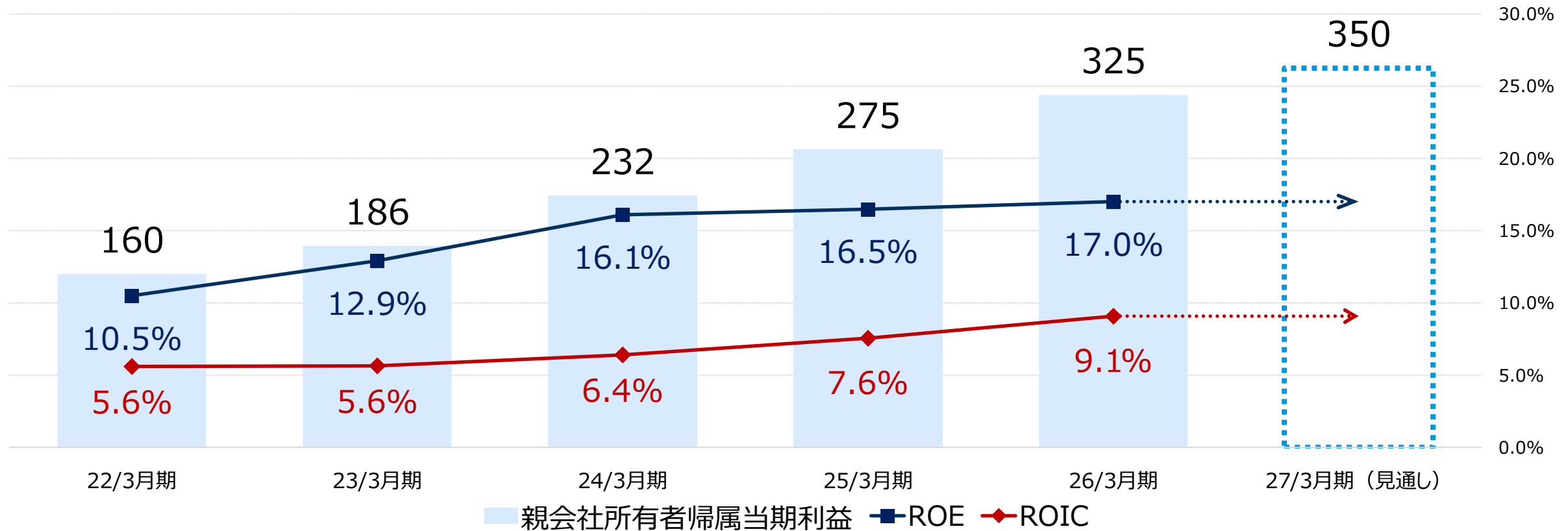
4) PBR = 期末株価 (東証終値) ÷ 1株当たり親会社の所有者に帰属する持分

ROE・ROICの推移

■ ROE・ROICともに中期経営計画の目標水準（ROE16~18%、ROIC8%以上）で推移

(単位：億円)

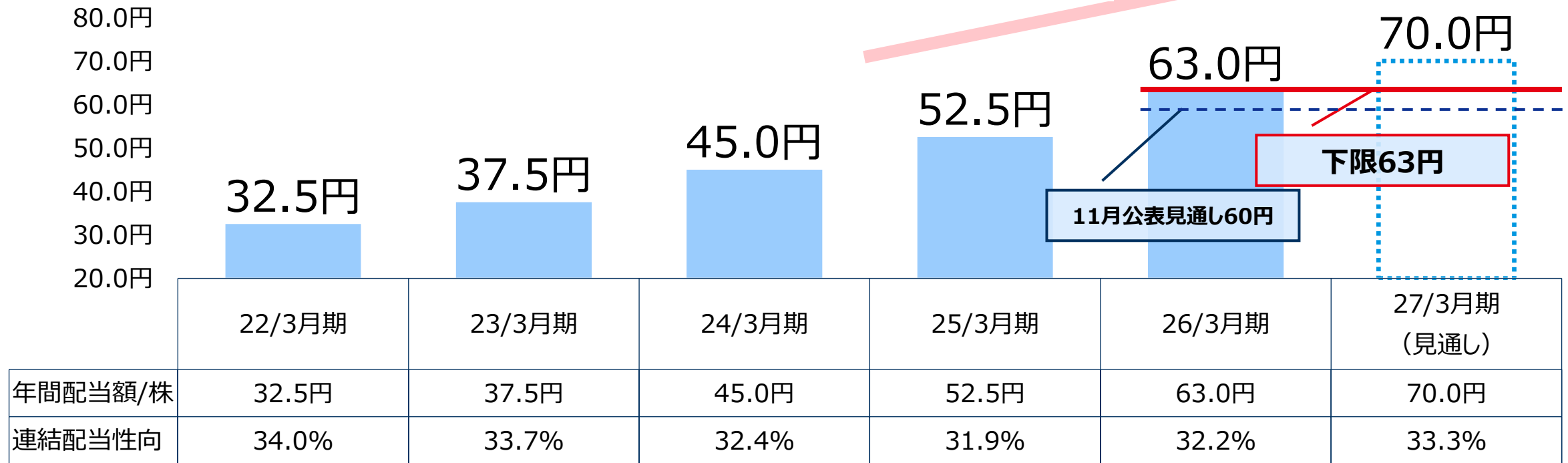
親会社所有者帰属当期利益とROE・ROICの推移



株主還元方針

- 2026年3月期の年間配当金は2025年11月公表見通し60円から3円増配の63円
- 累進配当により、2027年3月期の配当金の下限を63円に設定
- 総還元性向は30～35%を目標とし、2027年3月期の年間配当金は、前期から7円増配の70円を予定
- 今後も当期利益の成長に応じて配当金を引き上げる方針

年間配当額（株式分割後換算）の推移



1) 2026年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり配当金」を算出。



兼松株式会社